

# 全国学力・学習状況調査の結果概要

洞爺湖町の子どものたちの学力向上を目指して

問合せ 教育委員会教育推進課 (☎74-3009)

## 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

調査対象は、全国の小学6年生と中学3年生を対象で洞爺湖町では小学校3校(37名)、中学校2校(37名)の全5校が参加しました。国語、算数・数学の学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問調査、学習指導に関する学校質問調査を行いました。

学力調査の結果(平均正答率)は下記の表のとおりです。また、レダーチャート(円形のグラフ)で学力の概要、児童・生徒質問調査さらに当町の学力向上対策の概要もお伝えします。

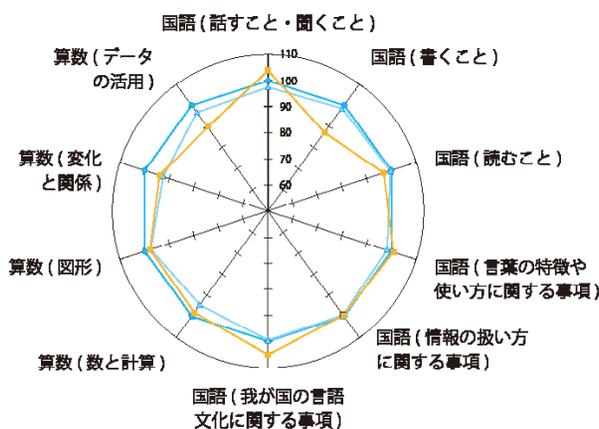
### ▼各教科の平均正答率

年度		小学校		中学校	
		国語	数学	国語	数学
令和5年度	洞爺湖町	63.0	59.0	69.0	48.0
	北海道	66.0	61.0	69.0	49.0
	全国	67.2	62.5	69.8	51.0
令和6年度	洞爺湖町	67.0	61.0	55.0	50.0
	北海道	66.8	60.6	57.6	51.0
	全国	67.7	63.4	58.1	52.5

## 1 教科全体の状況

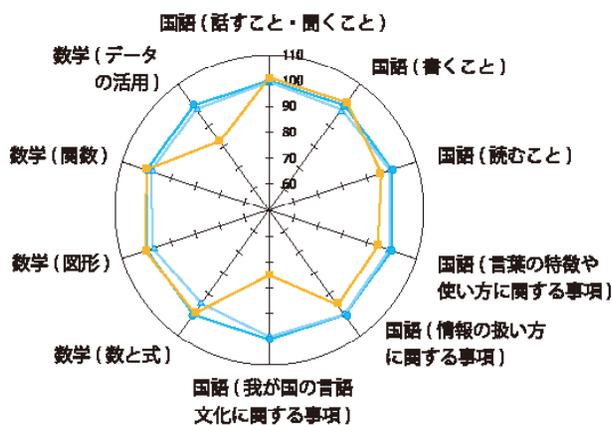
洞爺湖町 ● 北海道(公立) ▲ 全国(公立)

### ▼小学校



小学校の国語において、「言葉の特徴や使い方にに関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」事項、ならびに「話すこと・聞くこと」の領域で、全国および全道を上回りました。

### ▼中学校



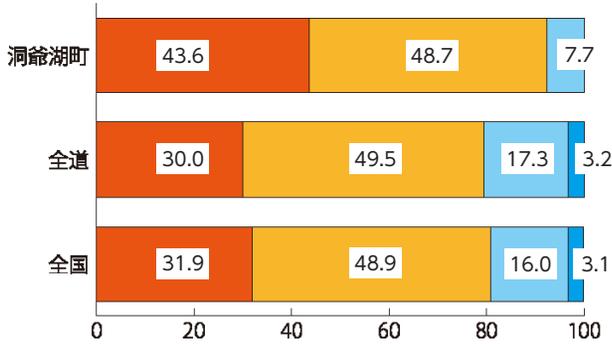
中学校の国語において、「話すこと・聞くこと」の領域と「書くこと」の領域で全国および全道を上回りました。また、数学において、「関数」の領域で、全国および全道を上回りました。

## 2 児童・生徒質問調査の状況

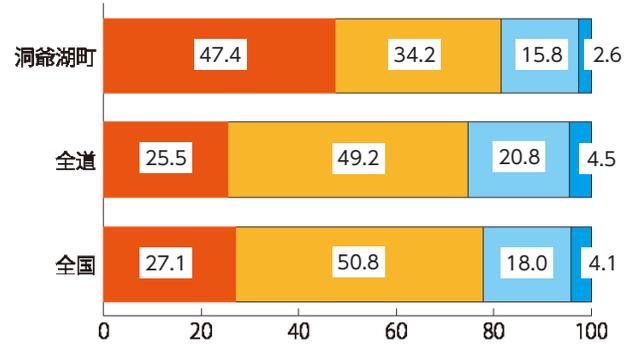
■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる  
■ どちらかといえば当てはまらない ■ 当てはまらない

1. 学習した内容について、わかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができたか

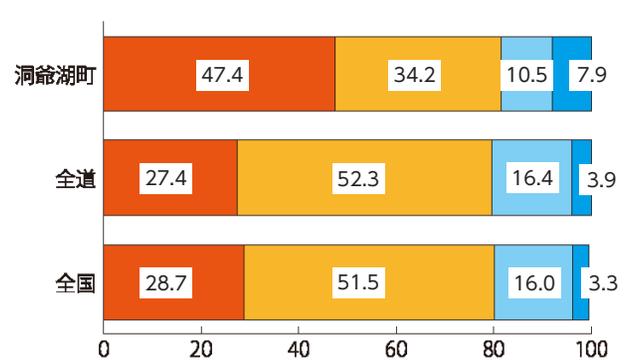
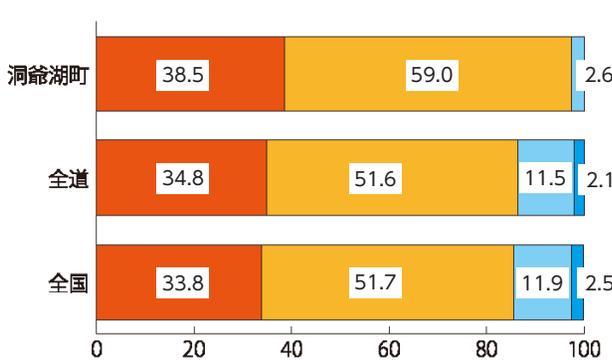
### ▼小学校



### ▼中学校



2. PC・タブレットなどのICT機器の活用について、自分のペースで理解しながら学習を進められたか



### 洞爺湖町教育委員会の分析

授業での振り返りや家庭学習の充実に向けた取組を推進したことにより、学習した内容について分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した児童生徒の割合が全国を上回りました。

また、各学校において個別最適な学び（※1）の実現を目指し、AIDドリル（※2）の導入や各家庭におけるWi-Fi環境の整備を促進するなど、ICTを活用した教育環境の充実と、授業などでのICTの活用を推進したことで、PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると回答した児童生徒の割合が全国を上回りました。

※1 一人ひとりの児童生徒の学習の進み具合や興味、得意なことに合わせて工夫された学び方。

※2 AI（人工知能）を使って、一人ひとりに合った問題を出してくれる学習用の教材。

## 洞爺湖町の 向上策 学力

① 個別最適な学びと協働的な学び（※3）を具現化する授業構築に向け、町独自で学力向上に関する研修活動と校内研修を連動させた取組を推進する。

② ICT端末を効果的に活用した授業づくりや日常的なICT端末の持ち帰りとAIDドリルを活用した学習習慣定着の取組を推進する。

③ 地域未来塾を通じた学校外における学習支援事業などの取組を継続する。

※3 生徒同士が意見を出し合い、協力して課題に取り組む学び方。色々な考えを取り入れ、話し合うことで、より深く理解することを大切にしている。このようにすることで、コミュニケーションの力や問題を解決する力が育ち、学びがより豊かなものとなる。